時事新報

銀本位を固守す可し

近頃ろ金銀の相場に甚だしき懸隔を惹起したる原因に就ては諸學者の議論紛々として定まらざれども兎に角に此變動の結果として金貨國の經濟は非常に紊亂して古今未曾有の不景氣を呈したる其一方に於て銀を本位とする國々の商賣工業は更に衰頽の色を示さゞるのみか寧ろ仮に隆盛を致したるもの多きは事實に爭ふ可らず殊に日本の如きは維新以來、只管西洋の文明を輸入して之を實際に應用するとを勉めて怠らざりし効驗現はれて百般の工業著しく面目を改め輸出品の種類數量も年々歳々增加しつゝありし其最中に圖らずも金價暴騰の大變事に遭遇し是れが爲めに內地の製造事業は恰も天然の保護稅を得たるものに等しく俄然長足の進步を爲し高價なる舶來品は到底安き內國製の品物と競爭するを得ずして次第に內地に販路を失ふのみならず今は他の東洋國に於ても西洋の製造品は一般に日本品の爲めに妨げられて賣行頗る宜しからずと云ふ本年二月二十二日の倫敦支那エキスプレッスは「日本の製造品と西洋の製造品」と題して左の記事を掲げたり

西洋と東洋との間に行はるゝ實業上の競爭の現勢を示さんが爲めに吾人は茲にシンガポールに於ける東西兩洋製造品の市價を列記す可し但し此表は是等物品を實際に取扱ふ所の一商人が態々本社の爲めに差りたるものなり此の如き材料は最に殖民協會に於てホワイトヘッド氏の爲したる演說(載せて四月三日の時事新報に在り)と共に英國人の深く注意して考究す可き所のものなり

シンガポールに於ける日本品及び英國品の價

品名	日本品の價	英國品の價
燐寸(箱入)	十四弗半乃至十七弗半	二十五弗乃至三十二弗
同(硫黃)	十一弗半乃至十三弗半	輸入なし
絹布類	—	近づくこと能はず
洋傘(通常品)	一打に付三弗	一打に付五弗廿五錢
同(絹製)	一本に付一弗半	一本に付四弗
黃銅釘	二十弗	三十二弗
西洋手拭	三十錢	六十五錢
肌襦袢	一打に付二弗	一打に付四弗六十錢
掛時計	四弗廿五錢	八弗五十錢
鏡	一打に付六十錢	一打に付一弗乃至一弗廿五錢
鞄	三弗半	十二弗

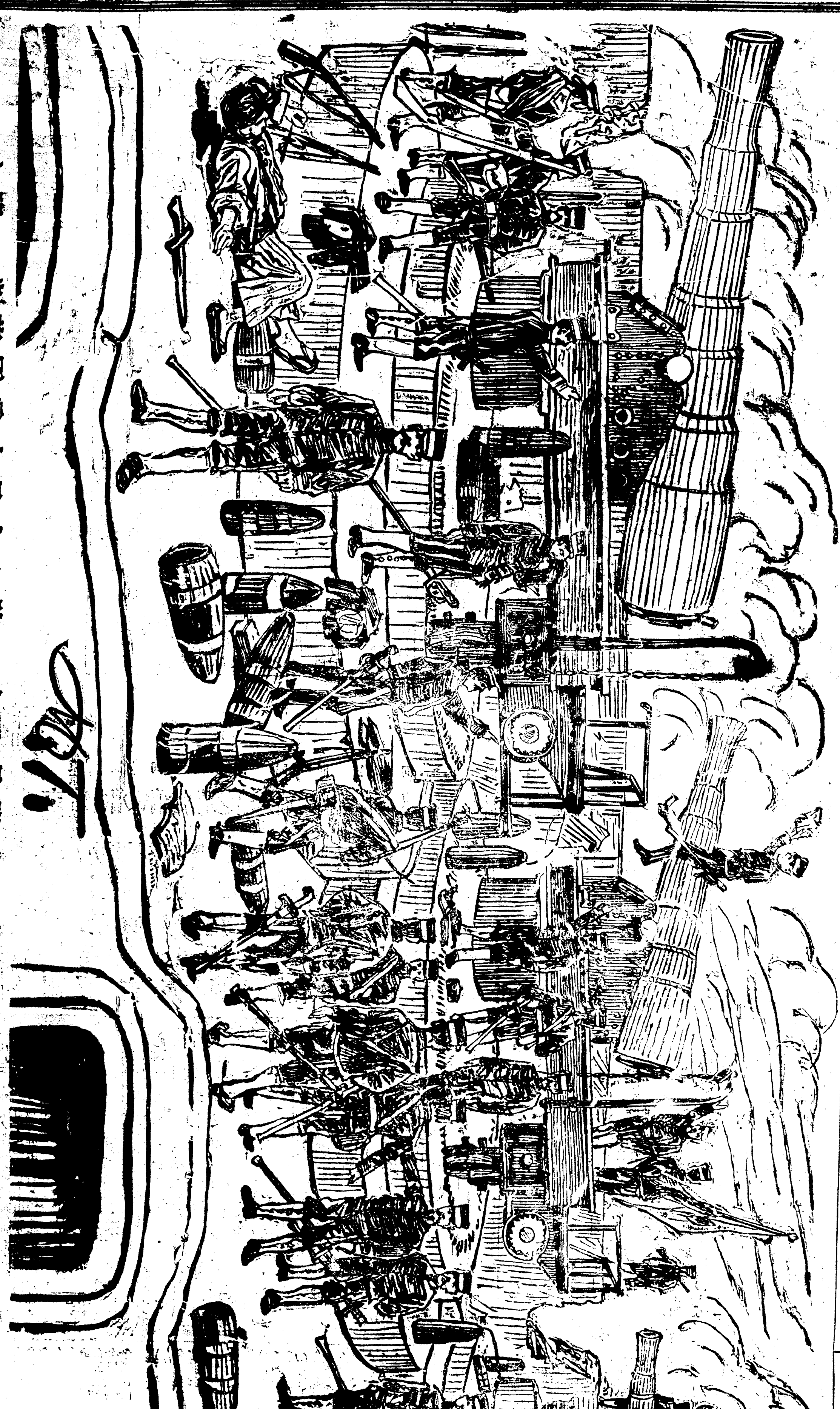
目下日本にてシンガポール及び其他の東洋諸港に向け輸出の爲め製造しつゝあるものは書用及び印刷用紙類、黃銅板、眞鍮針金、石鹼、麥酒、鑛泉水、綿布品等なり斯る事實の現然眼の前に橫はるを見る以上は世人は最早や「經濟上の理論」の爲めに誤らるゝことなき筈なり

右の如く東洋の市場に於て西洋品が次第に日本品の爲めに販路を狹められつゝあるは疑もなき事實にしてエキスプレッス記者の心配も決して無稽にあらず英國は果して如何なる方策を執て其既に衰へたる商權を回復するの意なるか我輩之れを知らずと雖も兎に角日本人が今日の如く商賣世界に花々しき勝利を得たるは主として銀貨本位を維持したるが爲めなれば今後とても歐米諸國の擧動如何に拘はらず政府は飽くまでも現在の銀制を固守して變ずるなからんこと我輩の切に勸告する所なり

雜報

○警視廳東京府告示　今回傳染病に關し府知事と警視總監は左の告示を發したり

戰時多數の軍隊を動すに當りては其隊中に種々の傳染病を發生し延きて一般に傳播し戰後尙ほ其流行を繼續し非常の慘害を被むるは古來歷史上其實蹟鮮か



日午前七時拱北砲臺占領岩元大隊長砲身に跨り大日本帝國萬歳を讀す